

【参考資料】

2017年度 わが国貿易収支、経常収支の見通し



2016年12月7日（水）発表
貿易動向調査委員会

一般社団法人 日本貿易会
Japan Foreign Trade Council, Inc.

日本貿易会の貿易見通しについて

• 作成しているのは？

貿易動向調査委員会に参加する 8 社*が共同で作成

* 8 社（社名五十音順）

伊藤忠商事(株)、住友商事(株)、双日(株)、豊田通商(株)、(株)日立ハイテクノロジーズ、
丸紅(株)、三井物産(株)、三菱商事(株)

今年度のとりまとめは

丸紅株式会社

丸紅経済研究所 金子 哲哉 チーフ・エコノミスト

• 特徴

- 社内外へのヒアリング等に基づく「**商品別積み上げ方式**」により作成
- 1974年から開始（2016年で43年目、のべ62回目）

前提条件とした経済環境

			2015	2016	2017
世界貿易		(年)	2.4%	2.3%	3.2%
世界経済		(年)	3.2%	3.0%	3.3%
米国			2.6%	1.5%	2.2%
ユーロ圏			2.0%	1.6%	1.5%
アジア			6.6%	6.5%	6.3%
日本経済		(年度)	0.8%	0.8%	0.9%
為替レート	(円/ドル)	(年度)	120	104	105
原油入着価格	(ドル/バレル)	(年度)	○49	○48	○55

今回の見通しのポイント

1. 「スロー・トレード」の影響が出ている！

- スロー・トレードの背景は・・・
世界経済の停滞や投資不足、中国等における内製化の進展、グローバル・バリューチェーンの飽和など
- 日本貿易への影響は・・・
 - ・ 輸出入の停滞・・・対中国電気機器など
 - ・ 自動車、原動機・建設機械などの一般機械で海外現地生産シフトが進展し、部分品の内製化や現地調達の動きも
- 今後、世界的に保護主義が台頭し、メガFTA交渉の停滞といった事態が現実のものとなった場合は、貿易の拡大ペースが一段と抑えられる可能性もある。

2. 足元の貿易黒字は、輸出の増加ではなく、主として資源価格下落による輸入減少によってもたらされている！

- 「スロー・トレード」下で貿易額の大幅な増加が見込めない中、資源価格が収支を大きく左右する貿易構造になっている。
- 2016年度は6年ぶりに貿易黒字に転化するも、2017年度は原油価格の上昇で貿易黒字は縮小。

3. 日本の稼ぎ方の幅が広がってきた！

- 第一次所得収支・・・海外からの利子・配当等により高水準で推移
- サービス収支・・・旅行収支の黒字傾向が定着

通関貿易の見通し①

2016年度：資源価格下落などを背景に、6年ぶりの貿易黒字に転化

輸出は2年連続、輸入は3年連続の減少

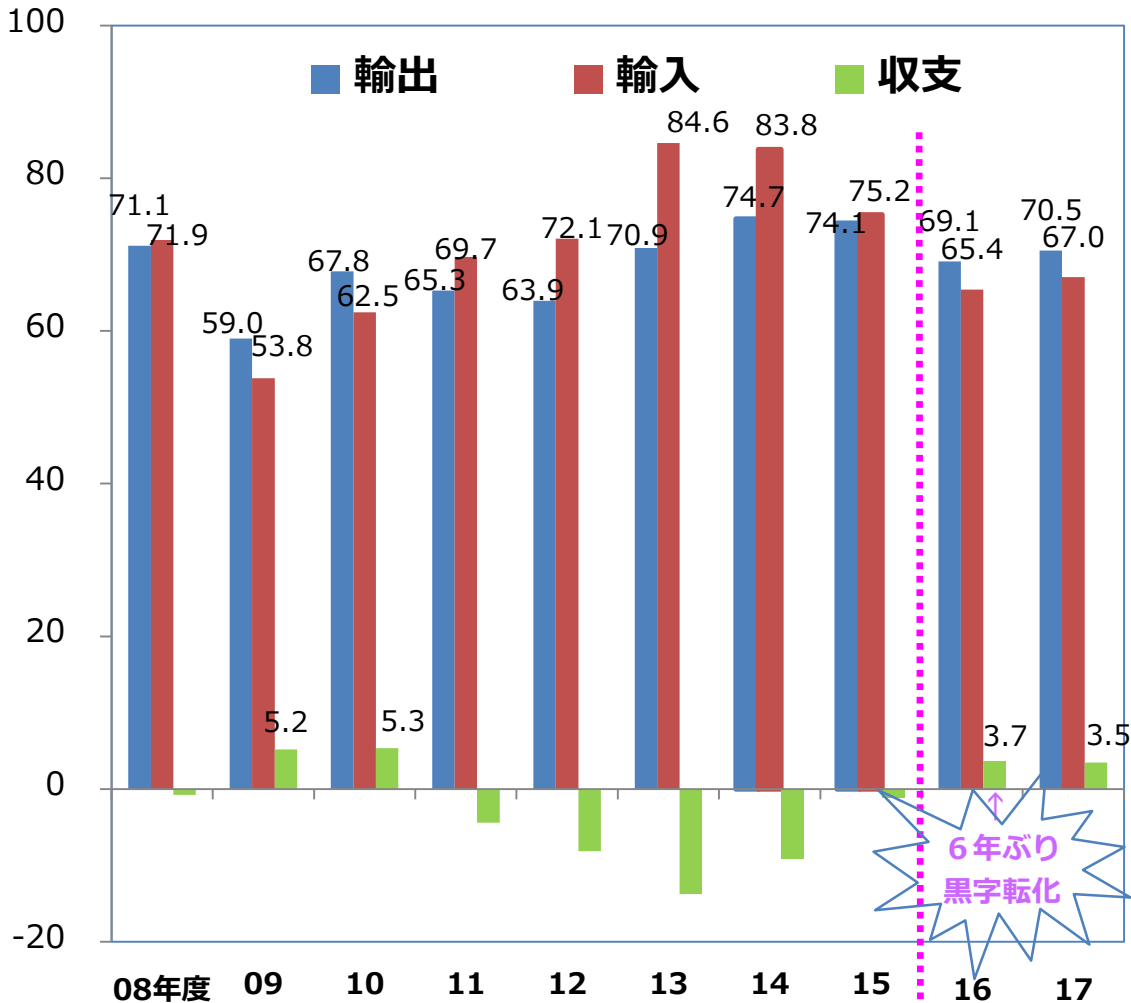
2017年度：円高傾向が落ち着き、2年ぶりに輸出総額が70兆円乗せ

輸出は3年ぶり、輸入は4年ぶり増加に転じる

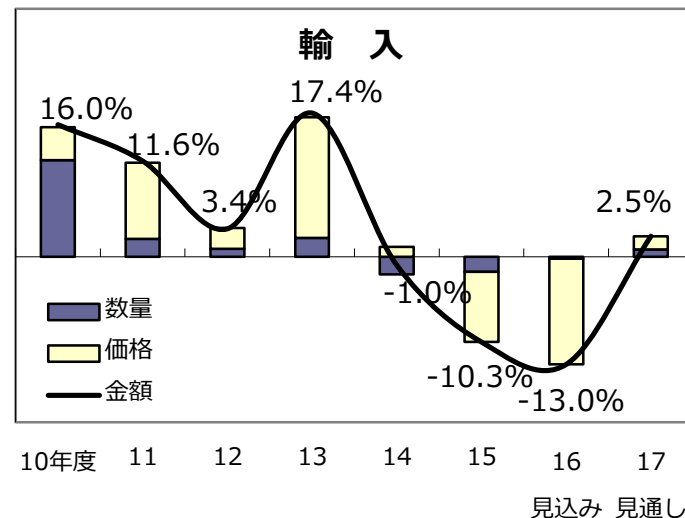
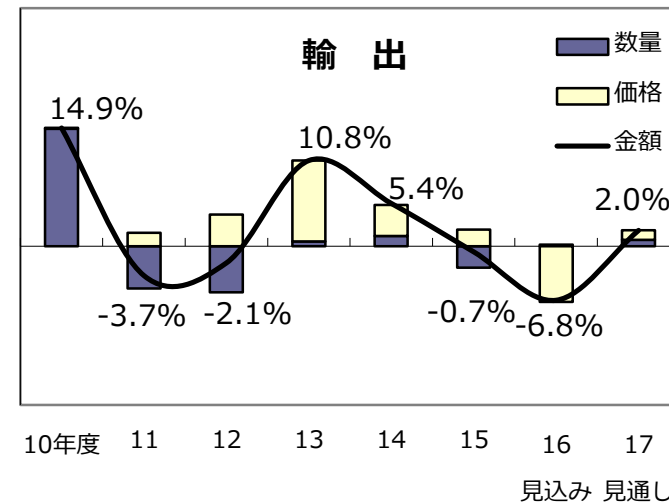
	2015年度 (実績) (兆円)	2016年度見込み				2017年度見通し	
		上半期実績	下半期見込み	(兆円)	前年度比	(兆円)	前年度比
		(兆円)	(兆円)				
通関貿易収支	▲ 1.1	2.5	1.2	3.7	黒字転化	3.5	-5.9%
輸出	74.1	34.0	35.1	69.1	-6.8%	70.5	2.0%
輸入	75.2	31.6	33.8	65.4	-13.0%	67.0	2.5%

通関貿易の見通し②

(兆円)



08.9月 リーマン・ショック 11.3月 東日本大震災



経常収支の主な構成要素



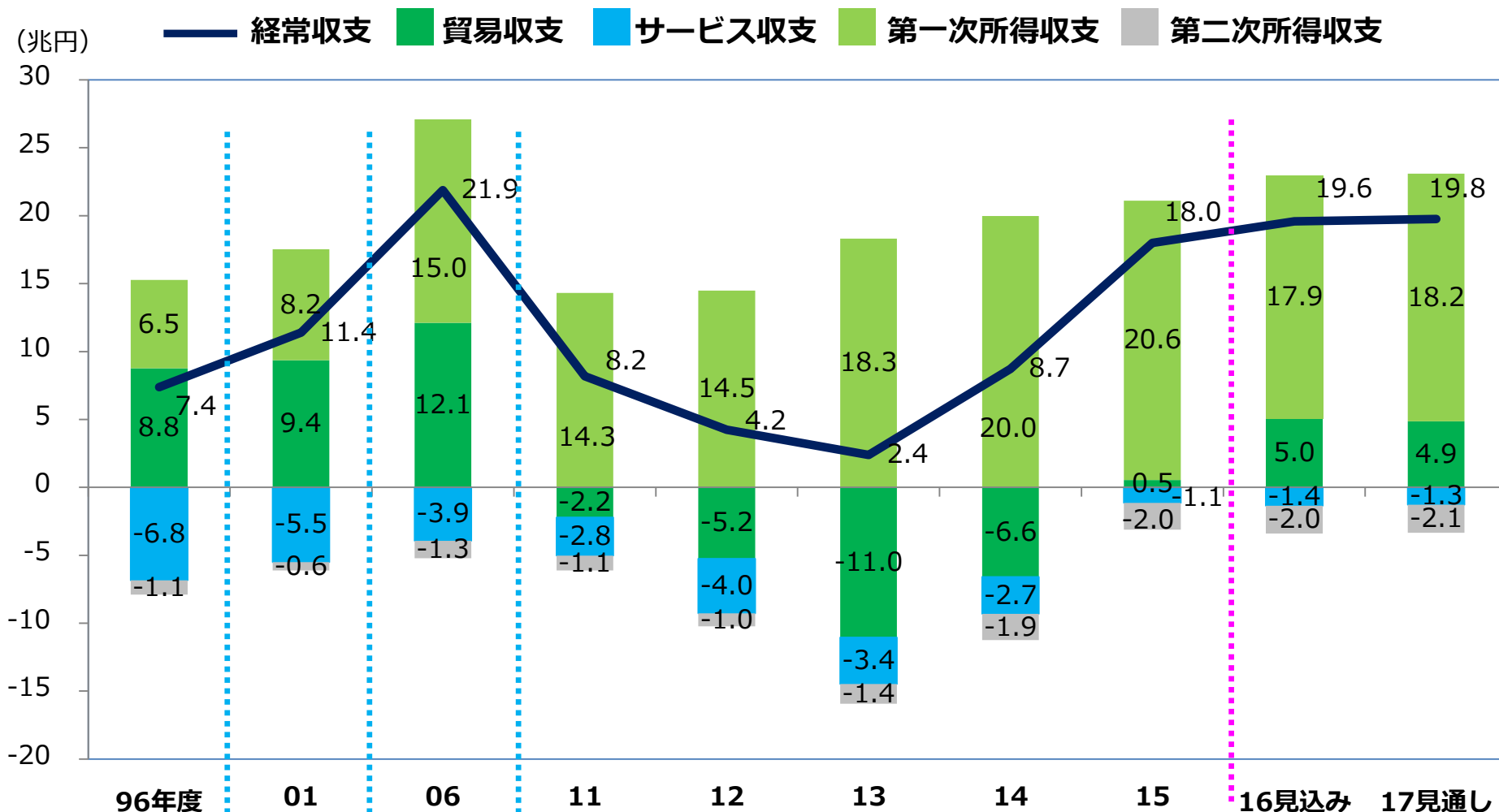
経常収支の見通し①

2016年度：経常収支は19.6兆円、3年連続で黒字拡大

2017年度：経常収支は19.8兆円、4年連続で黒字拡大

		2015年度 実績 (兆円)	2016年度 見込み				2017年度 見通し	
			上半期実績	下半期見込み	(兆円)	前年度比	(兆円)	前年度比
			(兆円)	(兆円)				
	貿易・サービス収支	-0.6	2.1	1.6	3.7	4.3	3.6	-0.1
	貿易収支	0.5	3.0	2.1	5.0	4.5	4.9	-0.2
	輸出	73.1	33.2	35.0	68.2	-6.8%	69.6	2.0%
	輸入	72.6	30.2	32.9	63.1	-13.0%	64.7	2.5%
	サービス収支	-1.1	-0.9	-0.5	-1.4	-0.2	-1.3	0.1
	第一次所得収支	20.6	9.3	8.7	17.9	-2.6	18.2	0.3
	第二次所得収支	-2.0	-1.0	-1.0	-2.0	-0.1	-2.1	-0.0
経常収支		18.0	10.4	9.2	19.6	1.6	19.8	0.2

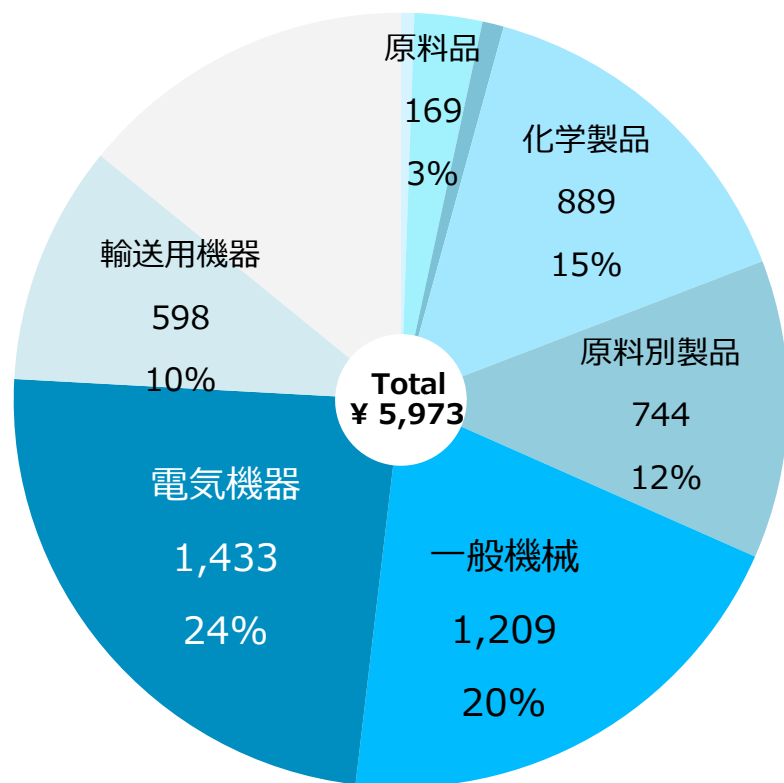
経常収支の見通し②



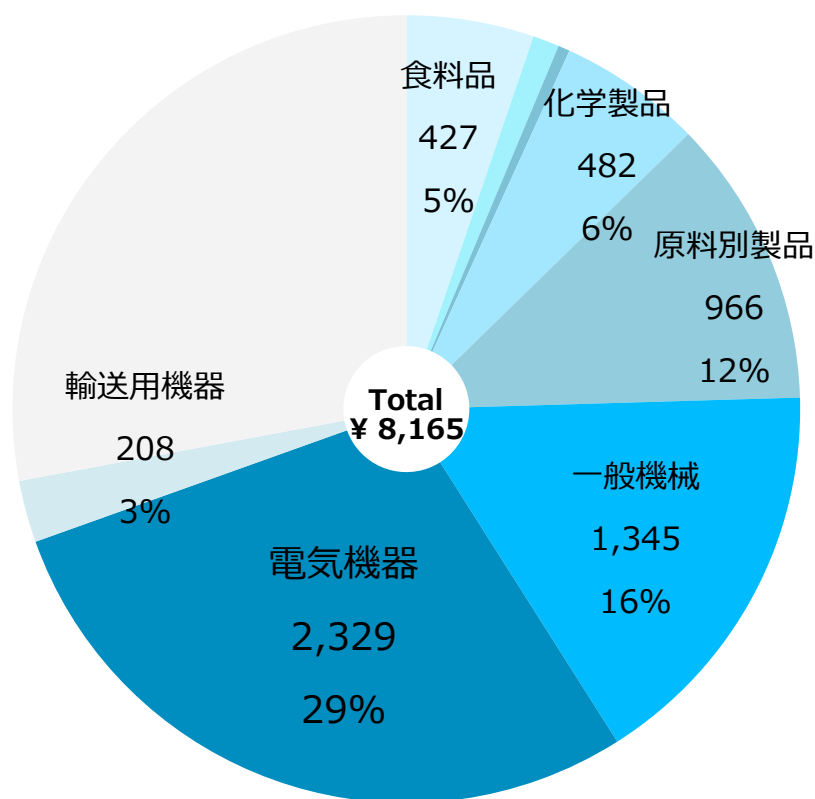
(補 足)

2016年度上半期 对中国貿易

对中国輸出



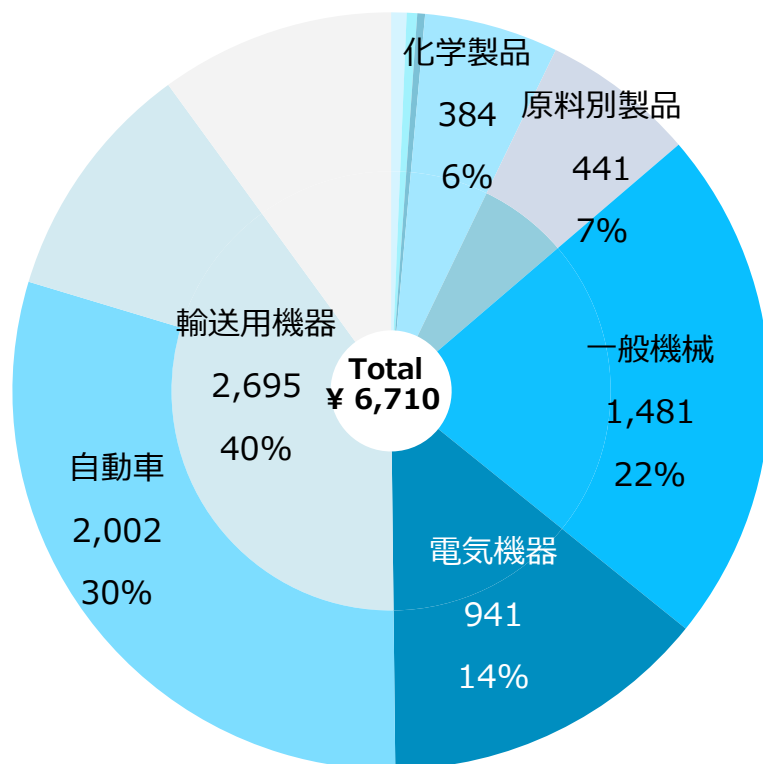
对中国輸入



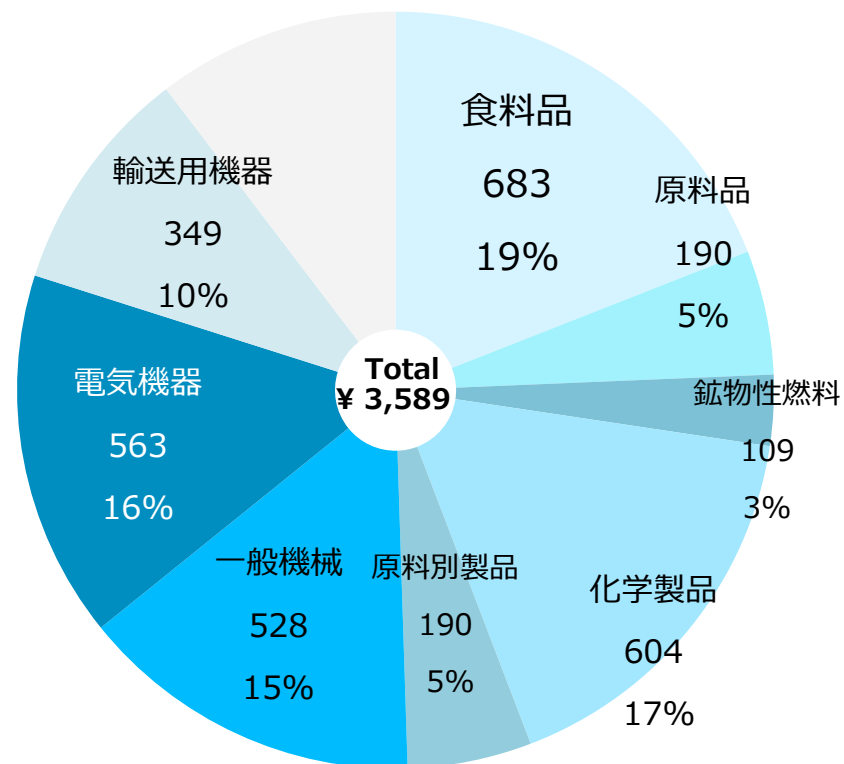
(単位：10億円)

2016年度上半期 対米国貿易

対米国輸出



対米国輸入



(単位：10億円)

2016年度上半期 上位5品目

対中国 輸出		金額 (10億円)	伸び率 (%)
	半導体等電子部品	458	▲ 9.8
	科学光学機器	343	▲ 23.1
	プラスチック	333	▲ 6.8
	自動車の部分品	321	▲ 2.7
	有機化合物	270	▲ 26.8
TOP 5 計		1,725	-
合計		5,973	▲ 10.8

対中国 輸入		金額 (10億円)	伸び率 (%)
	通信機	954	▲ 11.5
	衣類・同付属品	952	▲ 18.2
	電算機類（含周辺機器）	589	▲ 19.2
	金属製品	285	▲ 15.3
	音響映像機器（含部品）	273	▲ 18.8
TOP 5 計		3,054	-
合計		8,165	▲ 15.6

対米国 輸出		金額 (10億円)	伸び率 (%)
	自動車	2,002	▲ 7.1
	自動車の部分品	416	▲ 2.2
	原動機	361	▲ 12.4
	建設用・鉱山用機械	152	3.7
	電気計測機器	149	▲ 10.1
TOP 5 計		3,080	-
合計		6,710	▲ 10.6

対米国 輸入		金額 (10億円)	伸び率 (%)
	原動機	268	8.0
	航空機類	268	▲ 12.7
	医薬品	214	▲ 4.2
	科学光学機器	198	▲ 4.8
	穀物類	196	▲ 23.6
TOP 5 計		1,144	-
合計		3,589	▲ 12.6

2016年度下半期 増減寄与品目

輸出 35.1 兆円 (-3.5%)						輸入 33.8 兆円 (-6.4%)					
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)
化学製品	3,796	2.5%	輸送用機器	8,608	-7.5%	石炭	1,467	67.5%	電気機器	5,080	-14.0%
半導体等電子部品	1,846	2.4%	自動車	5,648	-8.7%	鉱物性燃料	7,738	8.0%	LNG	1,631	-26.6%
食料品	329	6.2%	原料別製品	3,792	-8.4%	原油及び粗油	3,454	13.8%	その他	5,020	-10.3%
電気機器	6,320	0.2%	鉄鋼	1,401	-10.0%	石油製品	917	29.9%	食料品	2,972	-10.7%
			一般機械	6,753	-2.1%	自動車	596	4.0%	一般機械	3,089	-10.0%
			船舶	655	-15.6%	非鉄金属鉱	568	4.0%	原料別製品	2,922	-10.1%
			その他	4,625	-2.4%				衣類・同付属品	1,385	-16.2%
			原料品	400	-18.6%				化学製品	3,621	-6.3%
			ゴム製品	377	-14.0%				半導体等電子部品	1,169	-16.9%
			非金属鉱物製品	387	-10.4%				原料品	1,924	-7.6%

2016年度 増減寄与品目

輸出 69.1 兆円 (-6.8%)						輸入 65.4 兆円 (-13.0%)					
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)
食料品	624	4.1%	輸送用機器	16,867	-7.2%	石炭	2,181	17.0%	鉱物性燃料	13,207	-17.8%
			原料別製品	7,664	-12.8%	自動車	1,191	5.7%	電気機器	10,147	-14.0%
			自動車	11,065	-8.2%				LNG	2,997	-34.1%
			電気機器	12,333	-5.4%				その他	10,027	-10.8%
			一般機械	13,427	-4.5%				原油及び粗油	6,172	-16.3%
			鉄鋼	2,788	-17.5%				原料別製品	5,886	-13.7%
			その他	9,144	-5.4%				一般機械	6,134	-12.0%
			化学製品	7,249	-4.3%				食料品	6,115	-11.3%
			鉱物性燃料	925	-19.1%				化学製品	7,067	-9.1%
			半導体等電子部品	3,611	-5.7%				原料品	3,858	-15.2%

2017年度 増減寄与品目

輸出 70.5 兆円 (+2.0%)						輸入 67.0 兆円 (+2.5%)					
増加			減少			増加			減少		
(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)	(品名)	(10億円)	(伸び率)
化学製品	7,611	5.0%	船舶	1,147	-6.1%	鉱物性燃料	14,319	8.4%	石炭	2,053	-5.8%
原料別製品	7,991	4.3%	ゴム製品	766	-3.2%	原油及び粗油	6,910	11.9%	電気機器	10,023	-1.2%
鉄鋼	3,112	11.6%				LNG	3,487	16.4%	航空機類	582	-12.5%
自動車	11,319	2.3%				化学製品	7,453	5.5%	一般機械	6,073	-1.0%
輸送用機器	17,088	1.3%				石油製品	1,662	19.8%	非鉄金属	1,219	-3.9%
一般機械	13,600	1.3%				原料品	4,082	5.8%	通信機	2,533	-1.7%
電気機器	12,479	1.2%				非鉄金属鉱	1,342	18.7%	電算機類 (含周辺機器)	1,579	-2.0%
鉱物性燃料	1,002	8.4%				鉄鉱石	866	14.2%	衣類・同付属品	2,854	-1.0%
半導体等電子部品	3,683	2.0%				その他	10,130	1.0%	魚介類	1,427	-1.3%
食料品	684	9.7%				鉄鋼	718	8.4%	食料品	6,101	-0.2%

「通関貿易収支」と経常収支の「貿易収支」の違い どちらを使えばよいの？

- **「通関貿易収支」：通関ベース**

モノの貿易に特化して商品別に細かく分析しているため、**国や企業の経済活動状況や景況感がわかる**

- **「貿易収支」：決済ベース**

国際的な資金の流れとして貿易収支を分析しているため、**諸外国との財貨・サービス・カネの動きがわかる**



【過去の時系列データ】

財務省貿易統計:

<http://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm>

日本銀行国際収支統計:

http://www.mof.go.jp/international_policy/reference/balance_of_payments/bpnet.htm